

令和7年度 第18回政策推進会議報告

日 時 2月10日 9時30分～12時00分

場 所 WEB会議室

出席者 19人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

総合政策局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(市長) ATS株を売却して得た資金は、歳入としてどのような取扱いになるのか。
- ・(都市整備局長) 所管局としては、これらの売却収入を交通政策関係に充てたいと考えているが、今回の売却に関しては、単純に一般会計に入るものである。
- ・(市長) 用途については議論の余地があり、これから整理していくと理解した。

2 令和8年度当初予算の概要について

資産統括局長から資料に基づき報告。

3 令和8年度主要事業等について

総合政策局長から資料に基づき報告。

4 令和8年度公営企業局予算の概要について

公営企業管理者から資料に基づき報告。

5 令和8年度公営企業局主要事業について

公営企業管理者から資料に基づき報告。

6 令和8年4月1日付け組織改正について

総務局長から資料に基づき報告。

7 第6次尼崎市総合計画・後期まちづくり基本計画の策定に係る「市民意見聴取に係る施策の概要」及び「政策形成プロセス計画書」の公表について

総合政策局長から資料に基づき報告。

8 住宅・住宅地の誘導に向けた仕組みづくりについて(中間取りまとめ)に対する市民意見公募手続の実施について

都市整備局長から資料に基づき報告。

9 その他

- ・(市長) 今回の政策推進会議は、来年度の予算、政策、組織など大変重要な会議であり、本件は本日の議会における会派代表者会を経て議会に提出し、代表質疑や予算審議に進んでいくが、今後、市民に対して説明責任を果たせるよう、職員一丸となって、しっかりと説明できる準備を進めていただきたい。また、人口動向を含め財政状況は比較的好調ではあるが、そのような状況だからこそ、政策の詰めが甘くなることのないよう留意するとともに、メリハリのある財政運営を行っていく必要がある。

以上